

北小ものがたり



1月29日、長縄大会が行われ。クラスごと、記録にチャレンジしました。

3学期が始まりました

令和8年が始まりました。いよいよ3学期が始まりました。「3学期は来年度の0（ゼロ（算数的な読み方としては「れい」））学期」ともいわれ、次の学年（6年生は中学校）への準備の学期となります。学校でも、次の学年のことは見据えて、準備を進めてまいりたいと思います。ご家庭でもご協力をお願いいたします。

「次年度の0学期」とは、単に今の学年の「まとめ」をするだけでなく、4月からの新しい学年に向けて「心と体の準備」をする期間という意味です。

4月になって急に「さあ、新しい学年だからしっかりしなさい」と言われても、子どもたちはすぐに切り替えることはできません。今のうちから少しずつ自覚を持たせ、自信をつけさせていくことが大切です。

この時期に学校では、以下の2点を重点的に指導してまいります。

1 学習の積み残しをなくす。

今の学年の学習内容は、次の学年の土台となります。学校ではこの時期、苦手な部分を復習し、「分かった!」「できた!」という自信を持って進級できるようサポートしてまいりますので、ご家庭でもご協力をお願いいたします。

2 「自立（自律）」を促す。

指示を待つのではなく、「次はどう動けばいいか」を自分で考え、行動する場面を増やします。次学年にふさわしい生活習慣や態度を育てていきます。

ご家庭でも、お子様の成長を促すために、「もうすぐ〇年生だね」といった前向きな言葉かけをお願いいたします。

たします。「〇年生になれないよ」とプレッシャーをかけるのではなく、できたことを認め、「これなら次の学年でも大丈夫だね」と背中を押してあげてください。

特に低学年（1・2年）の保護者の皆様へ

身の回りの整理整頓や、翌日の準備を『自分一人で完結させる』練習をお願いします。手を出さず、見守ることが次へのステップになります。

特に中学年（3・4年）の保護者の皆様へ

仲間との関係作りや、係活動など、『集団の中で役割を果たす』意識を高めていきます。ご家庭でもお手伝いなどを通して、家族の一員としての役割を任せてみてください。

特に高学年（5・6年）の保護者の皆様へ

精神的な変化も大きい時期です。思春期の入り口に立ち、悩みも増えますが、『自己肯定感』を損なわないよう、結果だけでなくプロセス（努力）を評価する声かけを共有してほしいと思います。

今のクラスで過ごす残りわずかな日々が、子どもたちにとって充実したものとなり、胸を張って進級できるよう、職員一同力を尽くしてまいります。今学期も温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

来年度のクラス数について

先日、県から学級編成について、令和8年度は、1～4学年は25人学級、5・6年は30人学級という基準が示されました。その基準に沿った、来年度の予想クラス数をお伝えいたします。

1月30日現在の来年度の各学年のクラス数は、新1年生→4クラス、新2年生→4クラス、新3年生→3クラス、新4年生→3クラス、新5年生→3クラス、新6年生→3クラスです。

クラス数は、国や県の基準で厳格に決まっており、児童の数に基づいて教員が配置されます。その基準は、結構難しいのですが、この学校の規模に照らして（1学年が2クラス以上あるような学年についてということ）ものすごく単純に言うと、1年生から4年生までは25人学級、5年生と6年生は30人学級となります。25人学級というのは、1クラス最大25人ということで、例えば、1つの学年で児童数が75人までは3学級ですが、1人増えて76人になると4学級ということになります。

さらにややこしいことに、この基準がすべての学年で同じではないのです。この1月に決定がなされた来年度の基準では、すごくわかりやすく言って、1～4学年は25人学級、5・6学年は30人学級となりました（さらにさらにややこしいことを言いますと、現在の6年生は国の基準による35人学級です）。

山梨県では、令和3年度から少人数学級を進めるため、はぐくみプランという25人学級の制度を県独自で進めてきました。当初は順次新入学の学年から25人を順次実現していく予定でしたが、これ以上教員数を増員することには限界があり、また、少人数教育の効果は特に低学年において顕著であることもあったのでしょうか、令和7年度には、小学校5年生でも25人学級を実現させる計画だったのですが、30人学級ということに落ち着き（それでも国の基準よりも5人少ない）、令和8年度の5・6年は30人学級とする決定がなされました。

本校で問題となるのは、新5年生ということとなります。現在、新5年生の、4月時点での通常学級の児童数（特別支援学級所属の児童数は含めません）は、予想される転出入を含めて計算すると、88名の予定です。5年生からは30人学級が適用されるため、このままの人数で4月を迎えると、1クラス減り、3クラスでの編成となります（91名にならないと4クラスとならないため）。

逆に、新4年生（25人学級）は、現在75名の予定で、このままいくと3クラスですが、1名増加すると76名となり、4クラスの編成となる可能性もあります。

この人数の変動による影響は、5月1日まで続き、4月中にクラス数に影響のある転出入があると、本校に配置される教員数に変化が生じ、急遽クラス替えをしなければならないこととなります。

年度末の時期を迎え、ご家庭の事情により急な転居等もあることと存じます。転居等に当たっては当然、そのタイミングも含めて、ご家庭の事情を最優先していただくことは当然です。転居等に当たり不要なご心配を避けるためにも、これまで来年度の児童の予定人数を公表することはしてはこなかったのですが、クラス減の可能性のある学年も予想されましたので、あえて人数を出してご説明した次第です。ご理解いただけますようよろしくお願いいたします。